



# 真岡のより良い未来を考える 子ども議会



8月6日(木)、子ども議会が本庁舎の議場で開催され、今年度は市内の小学6年生21人が参加しました。子ども議会は、市議会の体験を通じて市政への興味・関心を深めるとともに、子どもの目から見た市政への夢のある提言を求めることを目的としています。(問・生涯学習課青少年係Tel 82-7152)

## 議長紹介

議会を代表する議長は、議場の秩序を保ちながら会議全体をまとめる役割を担います。今回は次の3人が交代で議長を務め、中立かつ公平な立場で議事を進めました。



わたなべ はやと  
長沼小 渡辺 勇人 議長



大内西小 ピーリス ユウカ 議長



せきぐち ひなた  
大内中央小 関口 陽咲 議長

## 議員・質問内容



**Q** 小学生の体力向上のため、体育の時間などにアスリートを講師として招き、指導してもらいたいのですが。

いなみ りほ  
真岡小 稲見 璃保 議員

【答弁】今年度、市内の小学校3校で、アスリートから技術指導を受け、スポーツの価値についての話を聴くことができる事業を実施する予定です。また、市では、家庭でも楽しく運動をする習慣づくりを目的に「真岡市チャレンジカード」を作成し、小学生全員に配布しています。これからすべての学校で体力を高めていける取り組みを進めていきます。



**Q** スポーツに興味を持つ人を増やすため、市の施設や学校などでプロのスポーツ選手を招待してスポーツ教室や講演会を開いていただけませんか。

ささきま とうり  
真岡小 笹島 桃李 議員

【答弁】市では、野球教室や真岡市民デー、こどもサッカー教室などのスポーツイベントを行っています。プロスポーツ選手は忙しく、スケジュールを調整してイベントを行うことは難しいですが、市民がスポーツに興味を持ってもらうため、講演会や体験教室を考えていきたいと思っています。今後もスポーツイベントを開催していきますので、友達と一緒に参加していただきたいと思います。



**Q** 学校の枠を超えたつながりを広げるために、学校対抗のスポーツ大会やクイズ大会を開催するのはいかがでしょうか。

さとう のどか  
真岡東小 佐藤 和 議員

【答弁】現在、各小中学校には、1人1台のタブレット端末があります。これを使用して学校同士をオンラインでつなぐことで、クイズ大会などを移動の時間をかけずに安全に実施できます。また、市では、他校の児童生徒と交流できる事業として「イングリッシュ・サマー・アドベンチャー」や「もおかつりわくわくプレゼンコンテスト」を開催していますので、ぜひ参加してみてください。



**Q** 真岡市の東西南北にバランスよくスケートボードパークを整備していただけないでしょうか。

くどう みつき  
真岡西小 工藤 光葵 議員

【答弁】練習場所を作ってほしいという要望があるので、市でもスケートボード場の整備を考えています。場所は二宮運動場を考えており、スケートボード場を中心に、いろいろなスポーツが出来る施設を検討していて、幅広い世代が集まって、誰でも気軽にスポーツを楽しめる場所にできるよう考えています。スケートボード場ができ際には、友達と一緒に遊びに来てください。



**Q** monaca で親子で楽しめるイベントの開催や子どもだけで気軽に遊んだり相談できる場、保護者同士の交流スペースを設けるのはどうでしょうか。

みた ここな  
真岡東小 三田 栞愛 議員

【答弁】これまでも多くのイベントを開催してきましたが、新たなイベントを企画する際には、ご提案いただいた内容を参考にしたいと思います。相談や情報交換の場としては、みはらしフロアやみんなのホールを利用させていただきたいと思います。また、2階のおかつりひろばやぴよぴよルームでは育児相談を行っています。ぜひ、知り合いの方に教えてあげてください。



**Q** いちごを使った薬ぜん料理を提供したり、健康について学んでもらうためのヨガを行ったりする健康パークをつくっていただけないでしょうか。

すぎやま わかな  
真岡西小 杉山 和奏 議員

【答弁】市には、市内3カ所にまちなか保健室があり、公民館や真岡西分館では、ヨガや料理などを学べる市民講座を開催しています。新たに健康パークをつくることは難しい状況ですが、市民ひとりひとりが健康づくりに取り組むことは、大変重要であると考えています。ご提案いただいたペアヨガなども参考にしながら、市民が、健康で明るく、元気に生活できるまちづくりに取り組んでいきます。